

《教材名》

愛宕神社模型 (前方後円墳模型)

《部・学年》

共用

《教科等》

社会科



《ねらい》

- 言葉だけではイメージしにくい「前方後円墳」の模型を触察することによって、その形状と構造を理解しやすくする。

《使い方》

- 触察してから、実際に愛宕古墳（愛宕神社）へ行って歩いて調べてみると、その規模の大きさがわかる。